

電機労働者懇談会

発行者ELIC編集委員会谷口利男
105-0004 東京都港区新橋4-24-3
Tel/Fax (03) 6450-1777 エムエフ新橋601
郵便振替00130-3-358078ELIC編集委員会

Electric Labor and Industry Correspondence

ELIC

2014年7月10日

No 319

1部100円

闘う仲間の支援集会に68名

「ルネサス武蔵事業所の実態を知る会」

6月28日(土)午後、国分寺労政会館 第4会議室にて「ルネサス武蔵事業所の実態を知る会」を開催し、14団体11職場から68人が参加しました。

主催者あいさつした電機・情報ユニオンの米田徳治委員長は、電機リストラは24万人を超えていると指摘し、ルネサスの経営者は業績が回復している中でもさらに利益を出すためにと人減らしリストラを進めていると告発しました。

ルネサス武蔵事業所でユニオンに加入して闘っている労働者からは、管理職から降格される時「メール1通の通知であった」と人権無視を訴え、その後早期退職を強要する面談を9回も受けさせられ、ユニオンの闘いで面談が止まったと実態報告をしました。

講演は「リストラでルネサスの復活はありえない」と題して桜美林大学の藤田実教授に行なって頂き、豊富な分析に基づきルネサスの諸問題を解明し、職場・産別・地域で闘うことの重要性が指摘されました。

労働団体からの連帯挨拶では、全労連の斉藤組織局長が、大企業の横暴を止める為に職場・地域・産別が一体で闘うことの重要性を指摘し、ルネサスやNECなどの人減らしリストラと闘うために「電機対策会議」を立ち上げると強調され、東京地評の植松副議長、三多摩労連の菅原議長、八王子労連の伊澤元議長、立川労連の田中元議長から連帯挨拶を頂きました。

続いて、八王子合同法律事務所の松尾弁護士、ルネサスリストラかながわ対策会議の森事務局長から連帯挨拶を行ないました。

地元小平からは、小平地区労の石井議長、東京土建小平支部の山内委員長、日本共産党小平市議団の佐藤



幹事長、小平革新懇の木村事務局長、年金者組合小平支部の鷲田事務局長から連帯挨拶があり、小平市学びあい支える会の上原副会長にもして頂きました。

電機懇の井坂政策委員長、東京電機懇の高田代表、日立懇の窪代表からも連帯挨拶を頂きました。

最後に、日立武蔵OB・OGの12人が正面に並び、代表して田中幹夫さんが、日立武蔵時代からずっと闘

い続けている事にふれ支援を行なうと決意表明がされました。

笹野執行委員から闘争資金カンパの訴え、市毛副委員長の閉会挨拶と団結がんばろう三唱で終了しました。

今月号の紙面

- ①ルネサス武蔵で支援の集い開催
- ②ルネサス問題で神奈川県労働局交渉 玉川事業所閉鎖反対の宣伝行動
- ③沖電気株主総会宣伝行動など 「東芝の会」バス旅行
- ④愛知懇「23回総会」を開催 三菱電機株主総会行動
- ⑤日立労組本部に職場問題要請 ルネサス懇総会、ローム株主総会
- ⑥私の自慢「現在まで続く健脚」半沢さん
- ⑦電機情報ユニオン、青年コーナー
- ⑧電機懇「第27回総会」の案内 集積回路